

2020年度後期 講義概要

授業科目名	在宅看護学各論
主担当教員名	伊藤 美樹子
配当学年 等	2
学習目標	1.療養生活の時期別の特性とニーズを理解する。 2.療養者とその家族の意思決定と療養生活を支えるシステムについて理解する。 3.在宅療養を支援する保健・医療・福祉の諸制度について理解を深める。 4.在宅療養を支援する看看連携および多職種連携について理解を深める。
授業概要	高齢化の進展や家族機能の変化といった社会背景から、病気や障がいのある人を住み慣れた地域で支え、その人らしく生活できるように支援する看護活動への期待は大きい。本科目では、在宅看護学概論で学修した内容をもとにして、模擬事例を展開することを通して、療養者とその家族を支える在宅看護の基礎的知識の理解を深める。

授業内容

年月日(曜)	時限	担当教員	項目	内容	課題 有・無	授業形式 (原則、対面。)
令和 2年12月03日(木)	3時限	清水	在宅療養移行期	療養環境の変化により生じる新たな問題等へのアプローチ/治療の継続支援	無	対面
令和 2年12月10日(木)	3時限	清水 伊藤	在宅療養安定期	療養生活の安定を阻害する問題等へのアプローチ/治療の継続支援/介護負担感へのアプローチ 視聴覚教材使用	有	対面
令和 2年12月17日(木)	3時限	清水	急性増悪期	医療機関との連携/在宅療養再開に向けた準備と支援	無	対面
令和 2年12月24日(木)	3時限	清水	終末(看取り)期	終末期(看取り)期を支える環境/医療機関との連携/意思決定支援 視聴覚教材使用	有	対面
令和 3年01月07日(木)	3時限	清水 伊藤	終末(看取り)期	グリーフワーク/グリーフケア	無	対面
令和 3年01月21日(木)	3時限	清水	在宅療養準備期(退院支援)	意思決定支援/健康管理に必要な知識や技術/在宅療養を支える社会資源	無	対面
令和 3年01月28日(木)	3時限	清水 伊藤	在宅療養準備期(退院調整)	在宅療養を開始するための準備/在宅ケアチーム 視聴覚教材使用	有	対面
令和 3年02月04日(木)	3時限	清水	まとめ		無	対面
授業形式・ 視聴覚機器の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義形式とする。一部、グループワークを行う。</li> <li>・上記授業の順序などは、一部変更する場合がある。</li> <li>・授業資料はWebclassに提示する。</li> </ul>					
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価は授業内の課題、授業時の発言・意見等、期末試験により総合的に判断する。詳細は講義の際に説明する。</li> <li>・全講義の2/3以上（2回の遅刻および早退は1回の欠席とみなす）の出席をもって評価の対象とする。</li> </ul>					
教科書・ 参考文献	授業において、適宜、提示する。					
学生への メッセージ	療養者や家族を支えるケアのみならず、看護が介入する意義や看護の価値についても考察してください。					